



紙幣の時代 浅野家時代の広島藩は

毎日の経済生活をささえるものが
おカネ、すなわち貨幣です。
江戸時代を舞台にした時代劇をみると、小判など金貨を使う
シーンが多いですが、実は、浅野家時代の広島藩の主要な貨幣は、
藩が発行した「紙幣」でした。江戸時代の広島のひとつとは、
どのように紙幣を使い、どのような生活をしていたの
でしょうか？ 当時の記録から探ります。

令和元年 **12月8日(日)**
10:00 ~ 12:00

安田女子大学 文学部 准教授
たかぎ ひさし
【講師】 **高木 久史 先生**

【場所】 佐伯区民文化センター 2階 大会議室 A・B

【対象】 一般

【定員】 70名(要申込・先着順・参加費は無料)

11月1日(金)9:00より、来館または電話、FAXで受付開始です。

FAXでお申し込みの方は、チラシ裏面申込書をご利用ください。

【お申し込み・お問い合わせ】

(公財)広島市文化財団 **広島市立佐伯区図書館**

TEL : 082(921)7560 FAX : 082(924)0742

※広島市高齢者いきいき活動ポイント事業対象講座です。

※お申し込みの際の個人情報、この講座のみに使用し、他に提供することはありません。

【開館時間】 火曜～金曜 : 9:00～19:00 土・日・祝日 : 9:00～17:00

【休館日】 11月 : 5日(火)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、26日(火)、29日(金)
12月 : 2日(月)

佐伯区図書館歴史講座

「浅野家時代の広島藩は紙幣の時代」

FAX 用申込書

名前(ひらがな)	電話番号 または FAX番号
(例) さえき たろう	電話 082-921-7560 FAX
	電話 FAX
	電話 FAX
	電話 FAX

送信先 広島市立佐伯区図書館

FAX : 082-924-0742